



令和6年 9月19日(木)

発行:南城市立船越小学校
特別支援校内委員会

特別支援だより

特別支援教育支援員の申請手続きが始まります。

次年度(令和7年度)の特別支援教育支援員の申請時期になりました。学校生活において、“学びにくさ”や“つまづき”を抱え困っているお子さんのニーズに合わせ、特別支援教育支援員による支援を希望することができます。申請を希望する方は、9月27日(金)までに、担任か特別支援コーディネーター(屋比久)まで、連絡を下さい。書類をお渡しします。

なお、今年度、特別支援教育支援員がついているお子さんも、申請は毎年行うこととなりますので、継続を希望する場合は、新たに申請をお願いします。

市の予算や支援員希望者が少ない現状の中で、支援員一人で複数名の児童の支援にあたることをご了承ください。併せて、申請したにもかかわらず配置が厳しい場合がありますことをご了承ください。

☆支援員の申請書類提出 締め切り日☆
10月18日(金)校内締め切り



|(アイ)メッセージ と YOU(ユー)メッセージ

相手に向かって「こんな時間まで、帰宅しないで！」という言い方をすることがあります。これだと言われた人は「もっと早く帰ってきなさい」という命令の意図を感じてしまいます。これは、相手(ユー)への命令タイプとなり、「ユーメッセージ」といいます。

一方、「アイメッセージ」は、主語を「私」にするので、「帰宅が遅かったので、(私は)何かあったのかと心配になった」になります。そうすると、相手を責めるニュアンスが減り、相手を心配している気持ちが伝わり、これらの言葉を受け入れやすくなります。

アイメッセージは、保護者が子どもに何かを伝える時や、子ども同士で話をする時に、これらを意識して用いると関係がよくなりやすい有効なスキルです。

参考文献:田中和代(2021)「アサーショントレーニング 凌明書房」